

平成 2 8 年第 5 回
上小阿仁村議会定例会
会 議 録

平成 2 8 年 1 2 月 1 3 日 (開会)

平成 2 8 年 1 2 月 1 5 日 (閉会)

平成 28 年第 5 回上小阿仁村議会定例会会議録（第 1 号）

○招集（開会） 年月日 平成 28 年 12 月 13 日

○招 集 場 所 上小阿仁村議会議場

○会議年月日（時間） 平成 28 年 12 月 13 日（10 時 00 分）

○出 席 議 員

1 番	伊 藤 秀 明 君	2 番	伊 藤 敏 夫 君
3 番	北 林 義 高 君	4 番	佐 藤 真 二 君
5 番	齊 藤 鉄 子 君	6 番	大 城 戸 ツヤ子 君
7 番	武 石 辰 久 君	8 番	小 林 信 君

○欠 席 議 員 な し

○地方自治法第 121 条の規定により説明のため、会議に出席した者の職氏名

村 長	小 林 悦 次
副 村 長	鈴 木 壽美子
総 務 課 長	小 林 博 隆
住 民 福 祉 課 長	加 藤 浩 二
産 業 課 長 兼 建 設 課 長	武 石 晋
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム 施 設 長	小 林 雄 幸
代 表 監 査 委 員	鈴 木 孝 明
教 育 長	高 橋 充
教 育 委 員 会 事 務 局 長	大 沢 寿

○本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	田 村 秀 幸
議 会 書 記	小 林 京 子

○村長提出議案の題目 別紙のとおり

○村長提出議案の題目 別紙のとおり

○議員提出議案の題目 な し

○議 事 日 程

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会 期 の 決 定
- 第 3 行 政 報 告
- 第 4 一 般 質 問
- 第 5 議案第 1 号 上小阿仁村放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例の専決処分報告について
- 第 6 議案第 2 号 平成 28 年度上小阿仁村一般会計補正予算について
- 第 7 議案第 3 号 平成 28 年度上小阿仁村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算について
- 第 8 議案第 4 号 平成 28 年度上小阿仁村国民健康保険診療施設勘定特別会計補正予算について
- 第 9 議案第 5 号 平成 28 年度上小阿仁村特別養護施設特別会計補正予算について
- 第 10 議案第 6 号 平成 28 年度上小阿仁村農業集落排水事業特別会計補正予算について
- 第 11 議案第 7 号 平成 28 年度上小阿仁村下水道事業特別会計補正予算について
- 第 12 議案第 8 号 平成 28 年度上小阿仁村介護保険事業勘定特別会計補正予算について
- 第 13 議案第 9 号 平成 28 年度上小阿仁村後期高齢者医療特別会計補正予算について
- 第 14 議案第 10 号 平成 28 年度上小阿仁村農業集落排水事業特別会計への繰入れについて
- 第 15 議案第 11 号 平成 28 年度上小阿仁村下水道事業特別会計への繰入れについて
- 第 16 議案第 12 号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について
- 第 17 議案第 13 号 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について
- 第 18 議案第 14 号 議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について
- 第 19 議案第 15 号 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について
- 第 20 議案第 16 号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

- 第 21 議案第 17 号 上阿仁村公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の制定について
- 第 22 議案第 18 号 上小阿仁村村税条例の一部を改正する条例について
- 第 23 議案第 19 号 上小阿仁村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- 第 24 議案第 20 号 上小阿仁村消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について
- 第 25 議案第 21 号 上小阿仁村農業委員会の選挙による委員の定数条例の全部を改正する条例について
- 第 26 陳 情

○本日の会議に付した事件
議事日程に同じ

○会議録署名議員の氏名

会議録署名議員の指名。

5 番 齋 藤 鉄 子 君

6 番 大 城 戸 ツ ヤ 子 君

10 時 00 分 開会

○議長（小林信） おはようございます。

ただいまの出席議員は、8 名であります。

定足数に達しておりますので、これより平成 28 年第 5 回上小阿仁村議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。

諸般の報告

○議長（小林信） 日程に入る前に諸般の報告を行います。

この件につきましては、議員各位のお手元に文書を配布しておりますので、これにて諸般の報告といたします。

日程第 1 会議録署名議員の指名

○議長（小林信） 日程第 1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 119 条の規定により議長において、5 番 齋藤鉄子君、6 番 大城戸ツヤ子君を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（小林信） 日程第2 会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日から12月15日までの3日間としたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小林信） 異議なしと認めます。よって、会期は3日間と決定いたしました。

説明員の通告

○議長（小林信） 説明員の通告がありますので、報告いたします。

副村長、鈴木壽美子君。総務課長、小林博隆君。住民福祉課長、加藤浩二君。産業課長兼建設課長、武石晋君。特別養護老人ホーム施設長、小林雄幸君。代表監査委員、鈴木孝明君。教育長、高橋充君。教育委員会事務局長、大沢寿君。

日程第3 行政報告

○議長（小林信） 日程第3 村長より、行政報告についての発言を求められておりますので、これを許します。村長 小林悦次君。

（小林悦次村長 登壇）

○村長（小林悦次） 平成28年第5回上小阿仁村議会定例会にあたりまして行政報告をさせていただきます。

最初に、総務課関係であります。

1. 平成28年度補正予算について

平成28年度一般会計補正予算は、高齢者世帯等除雪費助成金など総額166万円の追加補正で、補正後の総額は25億7,835万4,000円となります。

以下が歳出の主なものであります。

震災復興特別交付税返還金602万4,000円。ふるさと納税WEB委託料262万3,000円。バス路線維持費340万8,000円。高齢者世帯等除雪費助成金333万円。常備消防委託料356万6,000円。農業集落排水事業特別会計繰出金401万円。小中学校放送室設備改修工事253万2,000円。土地購入費マイナス100万円。財政調整基金積立金マイナス3,266万円であります。

なお、特別会計は、次の7会計で、総額1,313万円の追加補正で、補正後の総額は18億1,267万3,000円となりますので、後ほどご覧いただきたいというふうに思います。

2. 平成28年度上小阿仁村功労者表彰について

上小阿仁村表彰規則に基づき、去る11月24日に表彰審査会を開催し、今年度一般表彰の被表彰者について諮問したところ、下記の方の答申をいただきま

した。

12月22日に開催する平成28年度上小阿仁村表彰式典において表彰する予定であります。

教育学芸功労者 田中晟介氏 小沢田。民生自治功労者 田中輝雄氏 小沢田。教育学芸功労者 故田中義明氏 沖田面。教育自治功労者 故齋藤定雄氏 杉花であります。

3. 台湾萬巒郷研修について

姉妹都市提携をしている萬巒郷への研修団を10月27日から31日までの5日間にわたって派遣をいたしました。

今回の研修団は、村職員2名を含む合計6名の参加となりました。村職員を除く内訳は、青年の部1名、一般の部2名、そして今後の中学生修学旅行の可能性を探るため、中学校から教諭1名が参加いたしました。

萬巒郷では、「豚足祭」という一大イベントの開催を直前に控えて、郷全体が準備で忙しい中、林郷長をはじめ、代表会、公所職員、郷民の皆さんから大歓迎と親切な対応をしていただきました。

豚足祭のイベントの1つで研修団も参加させていただいた米粉で作った麺を長く伸ばしてギネス世界記録に挑戦する催しでは、見事に記録を更新されました。

輸入、輸出をはじめ、経済的交流についても意見交換をしておりますので、これを、今後活かしていきたいと考えております。

4. 秋田市地区かみこあに会について

10月14日、秋田市において、平成28年度秋田市地区かみこあに会総会が開催されました。

ご招待を受け、村と村議会から16名が参加いたしました。そのほか村商工会からも8名が参加をしております。

本総会は、これまで2月の寒い時期の開催でしたが、今回からは秋の開催になると鈴木会長からお話がありました。

総会後に懇親会が行われ、この日、参加された31名の会員の方々と情報交換をいたしました。

5. 関東地区かみこあに会について

11月5日、東京都台東区内のホテルにおいて、隔年開催の第20回関東地区かみこあに会総会が開催されました。

参加者は、会員や村からの14名を含め総勢130人を超え、盛会なものとなりました。総会後の懇親会では、秋田の食材で調理した「きりたんぽ」が振舞われ、きりたんぽコーナーは大盛況となりました。また、道の駅かみこあにが、特産品のPRを兼ねて会場に販売コーナーを設置しました。

ふるさと納税について感心が高い会員が多く、今回は多くの改善項目のご指摘を受けていましたが、今回、改善点の一つとして、インターネットのサイトから申込みが可能になったことを報告することができました。

今年は、会場が都心の近くになっ点も、会員の皆様には好評のようでありました。

6. 秋の叙勲について

11月7日、県正庁におきまして、秋の叙勲伝達式が行われ、元村議会議長で元農業委員会会長等の役職を歴任されました、小田瀬の小林俊悦さんが地方自治功労で旭日双光章を受章されました。

11月14日には、ご夫婦で皇居において天皇陛下に拝謁されております。

受章されました小林さんには、これまでのご功績に敬意を表し、心からお祝いを申し上げます。

7. 未来づくり協働プログラムについて

このプログラムは、秋田県と村が共通の課題を解決するために、村が提案する課題解決策を基に、県と村が協働で地域に適した地域活性化策を進める政策であります。

集住型宿泊交流施設の建設に向け、建設用地にある地域センターの解体工事入札会を11月7日に実施し、3,002万4,000円で請負契約を締結しました。なお、体育館部分については解体せず、若干の改修をすることとしております。

放課後児童クラブ利用者や、体育館を利用しているユニカールグループの皆様には、ご不便をかけることとなりますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

解体工事は、建屋内部の片付け等から着手し、建屋自体の解体は年明け後の開始見込みで、3月24日の完了を目指しております。

8. 杉風荘の民営化について

譲渡先については、公募型プロポーザル方式による選定を実施しております。

企画提案を募り、提出された書類とプレゼンテーションを、上小阿仁村特別養護老人ホーム杉風荘の譲渡に係る公募型企画提案審査会が審査し、上小阿仁村社会福祉協議会を譲渡先に選定いたしました。

また、11月11日の臨時村議会で、当該施設の設置条例と基金条例の廃止を議決していただきました。

これを受け、4月1日の民営化に向けての具体的な対応を進めているところであります。

次に住民福祉課関係であります。

1. 消防・防災関係について

11月6日からの秋の火災予防運動に合わせ、消防ポンプの揚水及び機関操作等の技術の向上と、機械器具等の維持管理体制の確立を目的に、一斉放水訓練を実施いたしました。

福館地区友倉川では、各分団から11台の小型可搬ポンプによる一斉放水を、また、自動車ポンプの高低差遠距離送水訓練として、友倉川から友生園までの高低差30メートルの放水を、中継ポンプを使いホースの延長展開などを確認しながら実施いたしました。

そのほか、各分団では、火災予防等のチラシの配布や、消防車による巡回広報を実施しております。

1月4日には、消防出初め式の実施を予定しております。

2. 戦没者追悼式について

上小阿仁村戦没者追悼式を10月14日開催いたしました。

戦後71年を経て恒久平和の誓いのもと、関係者並びに遺族会員約60名が参列し、上小阿仁村関係戦没者205名余りの英霊の遺徳を偲び、黙祷と献花を行いました。戦争に尊い命を捧げた戦没者のご冥福をお祈りいたします。

3. 臨時福祉給付金の支給について

消費税増税に伴う負担軽減のための一時金で、1人につき3,000円が支給される臨時福祉給付金につきましては516人に対し154万8,000円が支給されています。

また、対象者1人につき3万円が支給される「障害・遺族年金受給者向け給付金」につきましては、72人に対し216万円が支給されております。なお、人数等につきましては、11月15日現在のものとなっております。

4. 高齢者世帯等除排雪事業について

平成23年度から実施しているこの事業は、高齢者等の冬期間における生活の安全と費用負担の軽減が図られることから、今年度も実施することとし、それに伴う補正予算を計上しております。

広報等で周知し、利用率の向上を図りたいと考えております。

5. 長寿祝い金について

11月25日に沖田面の長井アイさんが100歳を迎えられましたので、上小阿仁村長寿祝金条例に基づき、村からお祝金を贈呈しております。

これからも健康に気をつけられ、楽しい人生を送っていただきたいと思っております。

6. インフルエンザ予防接種の助成について

平成27年度に、インフルエンザワクチンの価格上昇に合わせ、助成額を増額して対応いたしました。今年度も1回の予防接種につき、乳幼児から中学生までは2,000円、65歳以上の高齢者には1,500円を助成することとしておりま

す。

接種者の負担軽減を図り、接種率の低下を防ぐことで、インフルエンザの流行が予防されることを期待しております。

7. 健康づくり事業・介護予防事業について

若い世代を中心とした健康づくり事業として、10月10日、体育の日の記念行事に合わせ、食生活改善推進協議会のご協力をいただきながら、心の健康づくりイベントを開催いたしました。

12月には健康づくり講演会として、秋田市のもみの木ストレスクリニックの後藤弥生先生を講師に、「ストレスと上手につきあう方法～睡眠とストレスの関係～」と題し、講演会を開催いたします。

また、介護予防事業として、健康づくり応援講座、ヒザ痛教室を計画しております。

これらの事業が、村民の健康づくりに役立つことを期待しております。

8. 環境衛生について

10月23日に秋の全村一斉クリーンアップを実施したところ、620kgのゴミが回収されました。村民の皆さんのご協力により、村内の清掃と環境美化が図られております。

9. 放課後児童クラブの移転について

放課後児童クラブにつきましては、地域センターの解体作業に伴い、11月28日から、トレーニングセンター内で保育を実施しております。なお、関係議案を専決させていただきましたので、よろしくお願いたします。

続きまして産業課関係であります。

1. 稲作状況について

今年の稲作は、農林水産省大臣官房統計部の公表による作況指数によると、秋田県平均が104の「やや良」で、県北も同じ104となっております。

全国の10アール当たり予想収量は「やや良」の544キログラムとなり、前年産から13キログラムの増加が見込まれ、主食用の予想収穫量は749万8千トンとなり、前年産と比べると5万6千トンの増加が見込まれております。

村での作付面積は315.3haで、主食用が246.3ha、加工用米が35.9ha、新規需要米（飼料用）が33.1haとなっておりますので、本年度の生産数量目標の273.8haから主食用を差し引きますと27.5haの減産となっております。

なお、11月21日現在のJAあきた北央への村の米出荷契約数量は、1俵60キログラム換算で18,199.5俵に対して、買入数量は15,883.5俵の87.3%となっております。

2. 元気な中山間農業応援事業について

村では、地域特産物の本作化を図るため、水田の畑地化に必要な基盤整備に取り組み、県営事業により堂川字下夕川原地区（受益面積 4.1 h a）を平成 28～29 年度の 2 カ年で整備を実施する運びとなりました。

主な整備内容は、暗渠排水、排水路、用水路の整備で 11 月下旬から工事が開始されております。

また、南沢字塚ノ岱地区（受益面積 3.7 h a）は 11 月中旬から測量及び用地調査を実施しており、両地区とも整備後は枝豆を中心とした畑作経営に取り組むものであります。

3. 農地中間管理事業について

農地の有効利用の継続や農業経営の効率化を進める担い手への農地利用の集積、集約化を進めるため、11 月 25 日に水無、大海・山崎下地区の約 54.5 h a を対象とした耕作者会議を開催し、農地中間管理機構への取組み及び土地改良事業の導入を紹介しております。

今後は、地権者に対して積極的に農地中間管理機構への利用権設定を誘導し、農地集積を図り、作業の効率化や農地環境整備を進めてまいります。

なお、時限立法により、平成 30 年 3 月まで農地中間管理機構へ 10 年以上の契約で貸付された場合は、固定資産税の評価額が設定から 3 年間 2 分の 1 算定されることになっておりますので、未設定者や相対契約者に広く周知を図ってまいります。

4. 第 39 回上小阿仁村産業祭について

10 月 22 日、23 日の両日、健康増進トレーニングセンターを会場に産業祭を開催いたしました。

農産物やアイデア加工品など 206 点の出品があり、昨年度と比較すると 35 点の減少となりました。

特にキャベツ等の根菜類が天候不順により収穫が遅れたことから、極端に出品数が減少しておりましたが、その他の農産物、料理や民芸品等が多数出品されており、どれも見事な出来栄で、出品された方々の日頃のご努力に敬意を表するとともに、開催にご協力いただいた関係者の皆様に感謝申し上げます。

また、村長賞の考案賞を受賞した「薪割機のシャフトの戻りレバーの自動停止装置・補助歯」の武石鉄工場・武石精冶さんが、同製品を 11 月 5 日～6 日に開催された第 65 回秋田県発明展に出品され、秋田県機械金属工業会長賞を受賞されました。

5. 大館・北秋ご当地グルメ秋まつりについて

9 月 17 日（土）～18 日（日）に、道の駅を会場に第 6 回大館・北秋田ご当地グルメ秋まつり IN KAMIKOANI「食でつながる。北秋田から広がる。」が開催されました。

秋田県北秋田地域振興局、村、村商工会、あきた北央農協、村観光協会、かみこあに観光物産（株）で組織する実行委員会から上小阿仁村食農観丸ごと推進協議会が主催となり、大館、北秋田地域で取り組んでいる食を一堂に会したイベントを開催いたしました。

大館北秋田の事業者 15 業者、村内 5 業者、県内のゲスト事業者 3 業者の計 23 業者が出店し、初日は天候には恵まれられず 2,000 人でしたが、翌日は天候にも恵まれ 6,300 人、合わせて 8,300 人の人出で賑わうことができました。

目標売上金額 400 万円に対して 362 万円の売り上げでしたが、初日の降雨を考慮すると概ね目標を達成できたと思っております。

次年度以降の取り組みについては、上小阿仁村食農観丸ごと推進協議会で検討してまいります。

6. 有害鳥獣捕獲について

本年度の有害鳥獣捕獲は、ツキノワグマ 25 頭で、前年比 22 頭の増でしたが、前年の捕獲数が 3 頭（平年 12～13 頭）であったことから、クマの生息域が拡大した影響によるものとなりました。

今年は、各地でクマによる人身被害が多発し、鹿角市では 4 名の死亡事故が発生しました。

五城目町では、農作業中に被害に遭うなどクマの異常出没が多発し、村内での人身事故等も懸念されましたが、猟友会のご活躍により人身事故の発生を未然に防止することができました。

日々猟友会の皆様には、多大なるご苦労をおかけし、有害駆除にご尽力いただきましたことに感謝を申し上げます。

7. SGEC（エスジェック）森林管理認証取得について

村有林 1,984.45 h a の森林認証を取得するため審査を受けておりましたが、平成 28 年 9 月 29 日付けをもって森林管理認証を取得いたしました。

これにより、10 月以降村有林を伐採し出荷する原木に対して「ロゴマーク」の使用が可能になりました。また、製材部門の C o C 工場認証は、11 月 10 日現在で、県内の 4 製材所が認証を受けており、村でも C o C 認証を取得される事業者を支援してまいります。

オリンピック・パラリンピックでは、認証を受けた木材を使用することが国際基準となっておりますので、秋田県と合わせて村の木材が使用されるように努力をしてまいります。

8. 造林造材事業の発注状況について

平成 28 年 9 月定例会以降の発注状況は、次のとおりとなっておりますので、ご覧をいただきたいというふうに思います。

次に建設課関係であります。

1. 簡易水道事業について

沖田面地区統合簡易水道配水池更新工事及び同地区統合簡易水道送水管布設工事の進捗率は、11月21日現在で20%となっております。

2. 住宅リフォーム支援事業について

村の住宅リフォーム支援事業については、次のとおりとなっておりますので、後ほどご覧いただきたいというふうに思います。

3. 工事等の発注状況について

平成28年9月定例会以降の発注状況は、次のとおりとなっておりますので、これも後ほどご覧いただきたいというふうに思います。

次に教育委員会関係であります。

1. 学校教育関係について

(1)8月27日に行われました大館北秋田中学校駅伝大会において、男子チームが3位に入賞しました。また、翌日、8月28日の大館北秋田中学校新人総合体育大会陸上競技においても、中学生の頑張りが見られました。

(2)9月15日に比内地鶏生産者出前講座と学校給食促進事業が行われました。

比内地鶏への理解を深め、活用促進を図るための企画で、JAあきた北央比内地鶏振興部による比内地鶏の歴史や、生産方法などについての講話が行われました。その後、比内地鶏を使用した給食が出され、児童生徒がおいしくいただきました。

(3)9月17日～18日に行われた大館北秋田中学校新人総合体育大会において、野球部は阿仁中学校との合同チームで鷹巣南中学校と対戦し、女子バスケットボール部は森吉中学校と対戦しました。いずれも初戦突破はなりませんでしたが、新チームとしてよく健闘したと思います。

来年度に向けて今後の頑張りを期待します。

(4)10月8日に上小阿仁小中学校の学校祭が開催されました。

郷土芸能の発表は、小学校4年生から中学校3年生までが全員参加しました。指導者や先生達と一体となって取り組む子ども達の姿は素晴らしいものでした。

小学校各学年の学芸発表は、劇などの表現活動が中心で、工夫された楽しい発表が行われました。

また、中学校の学芸発表では、1、2年生によるダンス、3年生による劇、保護者や先生も加わった吹奏楽部演奏、英語暗唱弁論などに成長した姿を見せてくれました。

展示作品からは、子ども達の学習活動での頑張りがかがわれ、成長を感じさせる作品に触れることができました。

(5)10月28日に青森県東通村教育委員会による学校訪問がありました。教育委員会職員2名、小学校教員3名、中学校教員2名が来校し、授業参観の後で、小中一貫教育への取組みや外国語活動の指導等について、校長から説明をしていただきました。

情報交換や質疑も行われ、お互いの刺激になったと思います。

(6)10月31日に、平成29年度の小学校入学予定者7名(男5名、女2名)に対する就学時健康診断が上小阿仁小中学校で行われました。就学予定児童には、各種の検査が行われ、保護者には教育委員会と校長から入学までの準備等についてなどの説明がありました。

2. 社会教育・生涯学習関係について

(1)10月2日に、第3回秋田25市町村対抗駅伝ふるさと秋田ランが大館市を会場に開催されました。

全員が心をひとつにタスキをつなぎ、村の部で見事三連覇を果たしました。

(2)10月10日の体育の日には、記念行事が行われました。たくさんの人が参加し、ウォーキングラリーやグランドゴルフなどに快い汗を流しました。

生涯学習センターでは、心と体の健康づくりイベントも行われました

(3)10月16日には第52回五城目・上小阿仁間駅伝競走大会が開催されました。晴天に恵まれ、沿道の村民の方々からは大きな声援をいただきました。上小阿仁村からは、体育協会チームと役場チームが出場し、最後までねばりのある走りを見せてくれました。優勝チームは秋田市仁井田陸友会でした。

(4)10月17日～23日までは、上小阿仁村生涯学習週間でした。

子ども達の学習作品の展示をはじめ、手芸、絵手紙、写真、山野草、生け花などが展示されました。

親子映画鑑賞会や保育園児によるお茶の体験コーナー、工作などの図書館企画も好評でした。

23日は、上小阿仁村スポーツ賞表彰式と学習発表会が行われました。発表会には保育園、小中学校、サークル等、13団体が出演し、日頃の学習の成果を披露しました。

高校生海外研修についても、参加生徒が体験発表を行いました。

国保診療所関係

今年4月から10月までの診療状況は、内科外来が診療日数133日、患者数2,967人、1日平均患者数は22人でした。

また、歯科は診療日数131日、患者数1,249人、1日平均患者数は9人。

毎週月曜日診療の泌尿器科につきましては、診療日数27日、患者数538人、1日平均患者数は19人となっております。

6月より、訪問診療を開始しており、現在、2件の訪問を実施しております。
今後とも、地域住民の健康を守る医療機関として、より一層の経営努力を進めてまいりますので、ご理解のほどをよろしくお願い申し上げます。

杉風荘関係であります。

インフルエンザ・ノロウイルスの流行期に備え、予防対策として、面会時のマスク着用、手や指の消毒等をお願いしております。また、利用者、職員にワクチン接種など感染予防の徹底を図っております。

去る10月20日、本村出身の舞踏家歌川寿法氏御一行による連続30回目の慰問公演をしていただきました。永年の慰問に対して、感謝状を贈呈いたしました。利用者、家族の皆様には楽しいひと時を過ごしていただき思っております。

ご一行には感謝を申し上げます。

11月10日に、日中の火災を想定した通報避難消火訓練を実施いたしました。地元の沖田面自主防災会の方々にもご協力をいただき、災害に備えました。また、救急救命訓練も同時開催しております。

11月25日現在の入所状況は、契約入所者82名、短期入所者3名(定員6名)、うち本村の出身者は53名となっております。

これをもちまして、報告とさせていただきます。ありがとうございます。

○議長(小林信) これにて行政報告を終わります。